

太陽のめぐみ クリーンエネルギーを有効活用!! 住宅用太陽光発電システム 設置費を補助します

太陽光発電は、燃料がいらなことから「クリーンエネルギー」として注目されています。特に地球温暖化防止の観点から、このシステムの導入を積極的に進めていくことが必要です。市では、このクリーンエネルギーの普及促進を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置する市民の方に対して補助金を交付します。平成13年度住宅用太陽光発電システム設置費補助金申請を6月5日(火)から受け付けます。

- 【対象】**
自ら居住する市内の住宅に発電システムを設置し、維持管理できる方
- 【補助金額】**
新エネルギー財団の補助金額の1/4に相当する額(太陽電池出力1kWあたり3万円)
- 【参考】**
新エネルギー財団の補助金額は、1kWあたり12万円です。
- 【補助予約数】**
申し込み先着60基(予定)
- 【申請方法】**
設置工事着手前に補助金交付予約申請書に、①工事着手前の現況写真②市税の納税証明書(納期到来分)③住民票の写しを添付し、市役所2階・環境総務課へ提出してください。
- ④申請は、原則本人が行ってください。本人以外の方が申請する場合は、委任状が必要です。
- 【補助予約受付】**
6月5日(火)から受け付けを行います。
- 【留意事項】**
補助金交付の予約決定者には、予約番号の付と通知書を送付します。付与通知書到着後、設置工事を開始してください。設置工事後、新エネルギー財団への補助金申請をしてください。新エネルギー財団の補助金交付決定後、市の補助金申請をしてください。
- 申し込み・問い合わせ 環境総務課(☎998-9133)



広島市平和祈念式典への 参加者を募集します

市では、平成2年6月に平和への願いを込めて平和都市宣言を制定しました。この宣言の趣旨に沿い、さまざまな平和推進事業を実施しています。

その一環として、8月6日に広島市で開催される「広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式」に市民の方を募集します。

代表として参加していただく方を募集します。

とき 8月5日(月)・6日(火)

内容 広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式への参加、広島市平和記念資料館等の見学

応募資格 市内在住の15歳以上の健康な方で、市税を完納している方

定員 10人(応募者多数の場合は抽選)

参加費 市から45,000円を補助します。不足分については自己負担となります。

応募方法 往復はがき(1人1枚)

①住所②氏名(ふりがな)③性別④生年月日⑤電話番号⑥職業(学生の場合は学校名・学年)⑦応募の動機⑧市税の納付状況調査に承諾する旨を明記し、基地対策室(〒739-8801・並木1-1-1)(郵送)

締め切り 6月18日(月)(当日消印有効)

参加者には団体行動をとっていただきます。また、感想文を提出していただきます。

問い合わせ 基地対策室(☎998-9033)

所沢市平和都市宣言

武蔵野の緑豊かな自然のなかで、やすらぎに満ち、健康で生きまじとした日々を送ることが、私たち市民共通の願いです。

私たちが、国是非核三原則を厳守し、戦争という過ちを繰り返さないことを願うとともに、限りある資源を大切にし、かけがえのない地球環境を守り、平和な世界が確立されることを強く望みます。

所沢市民は、基地全面返還を求め、未来に向かって平和な社会を築くことを誓い、ここに平和都市を宣言します。

平成2年6月22日制定

老人医療における入院時の 患者負担の特例について

市民税非課税世帯に属している方で、入院中またはこれから入院する予定のある方は、次の特例がありますので、手続きをしてください。

入院時一部負担金の特例
老人保健法医療受給者および68歳・69歳の老人医療費受給者は、入院時の診療費や投薬等に係る一部負担金の1か月の上限が24,600円になります。

申請時の持ち物 健康保険証、老人保健法医療受給者証(または68歳・69歳の老人医療費受給者証、印鑑)

市民税非課税世帯に属している方で、入院中またはこれから入院する予定のある方は、次の特例がありますので、手続きをしてください。

老齢福祉年金受給者の特例
老齢福祉年金を受給している老人保健法医療受給者は、入院時一部負担金の1か月の上限が15,000円になります。また、入院時の食事についての標準負担額は、なりませぬ。

申請時の持ち物 健康保険証、老人保健法医療受給者証、印鑑

平成13年1月2日以降に転入された方は、世帯員の平成13年1月1日現在居住地の市区町村市民税非課税証明書が必要です。

すでに認定証の交付を受けている方は、有効期限が平成13年5月31日となっていますので、新たに申請してください。

申請先・問い合わせ 福祉総務課(市役所高層棟1階/☎998-9113)

コンピュータを利用した 個人情報処理業務

市では、市民サービスの向上と行政事務の効率化・高度化を図るため、大型コンピュータやパソコンを導入し、さまざまな業務をコンピュータ処理しています。こうしたコンピュータ利用については、利用目的以外の情報の不正な取扱いを防止し、個人情報の正確性の保持・行政目的以外の利用禁止・厳正な情報管理などが、所沢市電子計算組織管理運営に関する条例(☎998-9036)に定められ、これに基づき適正に運用されています。

さらに、市民の代表からなる審議会を設置し、個人情報の保護に努めています。

なお、コンピュータにより個人情報を利用してはいる業務は、左表のとおりです。

問い合わせ 行政管理課電子計算室(☎998-9036)

太陽光発電システムって?

太陽光発電システムは、太陽の光エネルギーを電気に変換し、屋間の発電電気が使用量を上回った場合、余った電気を電力会社に買い取ってもらう経済的なシステムです。太陽電池の出力容量3kWの発電システムを設置した場合の年間発電量は、家族4人の標準世帯の電力使用量の約7~8割に相当すると言われています。

■コンピュータによる個人情報の利用状況 (平成13年4月1日)

個人情報	業務
住民記録に関するもの	住民基本台帳に関する業務 印鑑登録に関する業務 各種通知書発送に関する業務など
税金に関するもの	市県民税賦課に関する業務 法人市民税賦課に関する業務 軽自動車税賦課に関する業務 固定資産税賦課に関する業務 国民健康保険税賦課に関する業務 収納に関する業務など
年金・国保に関するもの	国民年金資格管理・納付に関する業務 国民健康保険給付に関する業務など
保健・医療・福祉に関するもの	高齢者・乳児医療に関する業務 生活保護に関する業務 障害認定・福祉手当に関する業務 児童手当に関する業務 市立保育園に関する業務 健康管理に関する業務 介護保険に関する業務など
学校教育・社会教育などに関するもの	就学援助に関する業務 図書貸し出しに関する業務 幼稚園就園奨励費に関する業務 公共施設案内・予約に関する業務など
その他	選挙に関する業務 上下水道に関する業務 市営住宅に関する業務など

平成12年度 所沢市公文書公開制度 所沢市会議の公開の実施状況

市民相談課市政情報センター(☎998-9206)

■公文書公開制度の実施状況

①請求・申出の受付件数

実施機関	受付件数		決定の状況						
	公開	部分公開	非公開	取下げ等	未決定	その他			
市長	67件	433文書	請求43件 申出24件	329文書 104文書	101文書 20文書	218文書 82文書	2文書 -	-	-
教育委員会	5件	10文書	請求4件 申出1件	7文書 3文書	3文書 1文書	3文書 2文書	1文書 -	-	-
農業委員会	3件	4文書	請求3件 申出-	4文書 -	1文書 -	3文書 -	-	-	-
水道事業管理者	5件	19文書	請求3件 申出2件	17文書 2文書	17文書 1文書	-	1文書 -	-	-
議会	2件	6文書	請求1件 申出1件	5文書 1文書	5文書 -	-	1文書 -	-	-
計	82件	472文書	請求54件 申出28件	362文書 110文書	127文書 22文書	224文書 85文書	11文書 3文書	-	-

※上記以外の実施機関(選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会)は平成12年度の請求・申出がありませんでした。

●請求・昭和63年10月1日以降に作成又は取得した公文書を条例第5条に定める請求権者が請求した場合 ●申出・上記以外の場合

②請求・申出者の区分

区分	人数
請求権者	55人
市内に住所を有する者	5人
市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体	3人
市内に存する事務所又は事業所に勤務する者	0人
市内に存する学校に在学する者	0人
実施機関が行う事務事業に利害関係を有するもの	19人
その他	82人

③不服申立ての状況

区分	件数
不服申立て	3件(累計23件)
公文書公開審査会	0件
審査	3件
答申	6件(累計13件)
取下げ	0件(累計3件)
審問前の取下げ	2件(累計4件)
決定	2件(累計9件)

④請求・申出の内容(取下げ文書を除く)

内容	文書数
市長交際費に係る現金出納簿又は支出命令書	137
建築協定に関する文書	76
西部清掃事業所焼却炉の運転日誌及び運転日報	62
臭気状況報告に関する文書	35
建築計画概要書	26
水道使用量に関する文書	18
西部清掃事業所焼却炉のダイオキシンの測定に関する文書	17
東部クリーンセンターごみ処理プラント契約に関する文書	12
市の立入測定(ばい煙、悪臭)結果等に関する文書	8
〇〇に関する事務所等についての指導に関する文書	7
地区計画に関する文書	6
騒音規制法に基づく特定施設設置届等	5
所沢市議会会派調査研究費実績報告書	5
資産税課が保有する航空写真	4
固定資産概要調査報告書	3
EM菌に関する文書	3
所沢市道路線網図に関するもの	3
市民体育館清掃等業務委託契約に関する文書	3
生徒事故報告書	3
市庁舎総合管理業務及び公園通り線駐車場管理業務委託に関する文書	2
平成12年度予算編成のための予算見積書	2
建物表示変更登記に関する文書	2
所沢市ダイオキシン類等の汚染防止に関する条例に基づく指定届出施設一覧	2
公害に係る苦情及び相談に関する文書	2
産業廃棄物処理計画書に係る意見照会に対する回答文書	2
開発許可申請に関する文書	2
建築確認申請等に関する文書	2

■会議の公開の実施状況

実施機関	傍聴できた会議(件数・傍聴者数)	傍聴できなかった会議(一部傍聴可含む)	合計
市長	67件 141人	21件 0人	88件 141人
教育委員会	53件 90人	1件 0人	54件 90人
水道事業管理者	2件 2人	0件 0人	2件 2人
計	122件 233人	22件 0人	144件 233人

市では、市民参加による市政を推進するため、公文書を公開する「公文書公開制度」を実施しています。また、市政をより一層透明度の高いものにするために、審議会等の会議の公開も実施しています。これらの平成12年度の実施状況がまとまりましたので、公文書公開条例、会議の公開に関する指針の規定によりお知らせします。なお、市では、より一層開かれた市政を推進するため、公文書公開条例を見直し、新たに情報公開条例を制定するとともに、市が保有する個人情報の保護を図るため、個人情報保護条例を制定しました。これらの条例は、10月1日から施行します。また、市政情報センター(市役所1階)では、市政に関する資料の頒布や閲覧等も行っていきます。お気軽にご利用ください。

内容	文書数
農業委員会農地部会議事録	2
学校給食調理業務委託に関する文書	2
行政改革推進委員会会議録	1
基幹型在宅介護支援センター委託契約に関する文書	1
ダイオキシン類大気等環境調査に関する文書	1
地下水質調査結果に関する文書	1
西部清掃事業所精密機能検査報告書	1
西部清掃事業所焼却施設排ガス処理施設改造工のB系性能試験報告書	1
東部クリーンセンターに関する環境協定書(公害防止協定書)	1
東部クリーンセンター基本構想に関する文書	1
農業振興地域整備促進協議会会議録	1
公園占用に関する確認書	1
特定事業場等に関する文書	1
火災調査書類	1
救急活動記録票	1
ところざわ市議会だより印刷単価契約に関する文書	1
競公売適格証明願に関する文書	1
農地法第3条の規定による許可指令書交付簿	1
総合訪問に関する文書	1
公立小学校の定数枠外教諭の配置拡充に関する文書	1
給水装置工事申込書	1

公文書公開制度

公開請求できる方

公開請求(15日以内に決定)

閲覧等(非公開決定に対して不服の場合)

不服申立て

決定

実施機関(市のすべての機関)

- 市長・教育委員会
- 選挙管理委員会
- 公平委員会
- 監査委員
- 農業委員会
- 固定資産評価審査委員会
- 水道事業管理者
- 議会

公文書公開窓口

- 市政情報センター
- 水道部公文書公開コーナー

公文書公開審査会

諸問

答申

※公開請求できる方→表「②請求・申出者の区分」中の請求権者

▼4月27日(金)、保健センター・多目的室において平成13年度所沢市高齢者大学の入学式を挙行しました▼高齢者大学は、60歳以上の方の生涯学習の一環として毎年実施しているもので、今年度は入学希望者が増えたため、定員を160人に拡大しました▼例年よりも講座内容をさらに充実させ、来年2月8日の卒業式までに全40回にわたる講座を行います。

▼5月11日(金)、市消防本部が国際環境規格ISO14001の認証取得に向けたキックオフ宣言を行いました▼市庁舎では平成12年2月10日に認証取得しており、今回は消防単独で取得することにいたしました▼消防機関単独で認証取得している例は無く、全国で初めてとなります▼環境に著しい負荷を与える火災や災害予防の観点、災害発生後の処理に環境配慮する視点などを盛り込んだうえで認証取得に向けて取り組みます▼今後も市民の皆様から信頼される消防行政を推進していきます。

高齢者大学入学式を挙行しました

市消防本部がキックオフ宣言



食油は、精製した後、デイズル車の代替燃料として一部の清掃車両の燃料に利用し、環境負荷を少なくしていきます。

▼4月21日(日)、廃食用油リサイクル事業がスタートしました▼廃食用油は、凝固剤で固めたり、新聞紙などに染み込ませて「燃やせるごみ」として出されたり、下水道に流されたたりして環境に影響を与えることも少なくありません▼このため市では、地球環境への配慮とごみの減量化・資源化を進めていくために実施しているものです▼回収した廃食用油の回収が始まりました

市政通信

「愛の福祉基金」NPO全国熱年協会(22,875円) ●第8回所沢市民クリスマス実行委員会(10万円) ●友和会(20万円) ●所沢武蔵ライオンズクラブ(25万円) ●山口三井長生クラブ(5,319円) ●株式会社スーパードット(32,587円) ●いなげや所沢若狭店お客様(24,999円) ●JA上安松上農協婦人部(20万円) ●所沢市フォークダンス連盟(72,180円) ●劇団シアタージャパン(5万円) ●松原学園(三國ココ・コラボトリング株式会社埼玉西支社所沢支店(清涼飲料水48本)の文化スポーツ振興基金) ●むさしのハイムエニカクラブ中央大学所沢白門会・人間白門会(5万円) ●「ミヤコタナゴ保護のため」所沢の米で日本酒を作る会(2万円) ●※4月11日から5月10日までの受け付け分です。ありがとうございました。

皆さんの善意